

コロナ対応の補正予算が追加提案

プレミアム付き商品券、新生児特別給付金など

3月議会の追加議案として、一般会計補正予算（第1号）が提案されました。国の新型コロナ対応地方創生臨時交付金（約2億7700万円）に、財政調整基金の取り崩し（約1億9千万円）を加えて、事業を行います。



●令和4年度一般会計補正予算(第1号)の主な事業(抜粋)

事業名	予算額	事業内容
プレミアム付き商品券事業	2億7750万円	1冊2500円で5000円分の買い物ができる商品券。500円券の10枚綴りで、4枚は市内の中小店舗専用券、6枚は市内大規模小売店舗でも使用できる共通券。利用期間は令和4年9月～12月(予定)。住民1人あたり1冊。
新生児特別給付金事業	4100万円	国の「子育て世帯等臨時特別給付金」の対象とならない、令和4年4月1日～9月30日に生まれた児童手当(本則)の支給対象となる新生児1人あたり10万円。
コロナ自宅療養者支援事業	2397万円	コロナ感染での自宅療養者に食料品・日用品を配送する(継続)。(実績:1月以降に約1400人が利用。)
障がい福祉・介護保険サービス事業所特別支援金(第3弾)	1250万円	コロナ禍でサービス継続している介護保険事業所、障がい福祉事業所にサービス種別ごとに特別支援金5万円を支給。
福祉サービス継続支援事業	200万円	サービスが必要な在宅高齢者・障がい者等が濃厚接触者となった際、継続して必要なサービスを提供する事業所などにたいし、支援金2万円を支給。
地域公共交通の維持・確保支援事業	184万円	コロナ禍で厳しい経営状況にあるタクシー・介護タクシー事業者にたいする支援金。
公立小中学校トイレ清掃業務委託	4104万円	感染予防のため、学校トイレの清掃を専門業者に委託(継続)
福祉避難所のコロナ対策事業	500万円	福祉避難所の感染防止のため、コット200個(簡易ベッド)、間仕切りテント200個を購入

●令和3年度一般会計補正予算(第11号)の主な事業(抜粋)

事業名	事業内容	予算額
地域公共交通の維持・確保支援事業	コロナ禍で厳しい経営状況にある定時定路線の公共交通事業者(京阪バス)への支援	2010万円
基金への積立金	財政調整基金積立金	1億8930万円
	公債費管理基金積立金	3億3091万円
	公共施設等整備基金積立金	4億円